

薄膜技術研究
10人に助成金

サムコ振興財団

サムコ科学技術振興財団(京都市伏見区、辻理事長)は20日、薄膜技術に関する優れた研究を支援する本年度の研究助成金の贈呈式を京都市下京区の京都市サーチパークで開いた。

助成金は200万円、45歳以下の若手研究者が対象。8回目の今回は全国から74人の応募があり、京都工業繊維大の鐘ヶ江一孝助教や京都大化学研究所

の菅大介准教授ら10人の研究を選んだ。金目録などを手渡した。

辻理事長は「若手研究者を長期支援できればこれに勝るものはない。今後は海外の研究者にも対象を広げたい」と述べ、助成



辻理事長(左)から助成金の目録などを受け取る研究者(京都市下京区・京都市サーチパーク)

(菅原裕)